

科目区分	研究科目		
授業科目名	免疫学・微生物学		
担当者名	海老原 敬	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標			
<p>授業の目的: 研究活動に必要な全てを学ぶことを目的とする。具体的には,</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 論文を読み, 現在分かっていない興味深い疑問に着想できるようになること 2. 着想に基づき実験を計画すること 3. 実験結果を解析し, 次の実験につなげること 4. 実験結果をまとめ, 分かりやすく発表すること 5. 論文の執筆するための技術等について学ぶ <p>授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表し, 学位取得を目標とする。</p> <p>授業の概要: 自然リンパ球の疾患(アレルギーや感染症)における生理的機能や新しい可能性について学ぶ。海外の学会でも発表できるように英語によるプレゼンテーション能力の向上を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然リンパ球に関する過去の知見を網羅し, 新しく発表された原著論文を, 抄読会形式で発表する。発表と質疑応答は英語で行う。 2. 自然リンパ球の機能制御機構や分化微小環境といった基礎的な研究から, 臨床応用可能な知見の獲得をめざす。 3. 遺伝子改変マウスの作製と疾患モデル, 免疫細胞の分化・機能解析, トランスクリプトーム解析やエピジェネティクス解析等の分子生物学的な手法を用いて研究を行い, 得られたデータを原著論文として公表する。 			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)			
海老原 敬, tebihara@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項			
<p>履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。</p> <p>教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。</p> <p>自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。</p>			